



ここ栃木県日光市にある「氷室徳次郎」では、長年天然氷を造ってきた



しかし——…

…もう
廃業するか…

三代目徳次郎
吉新 良次(72)



大変です!
吉新氷室が廃業
すると三代目が...

えっ!?

そ、それは
本当ですか!?

はい...
「もういい歳だし、
跡継ぎもいないから」
ということだそうで...

四代目徳次郎
山本 雄二郎(59)



どうしましょう
山本さん

...分かりました



私がなんとか
説得してみましょ!

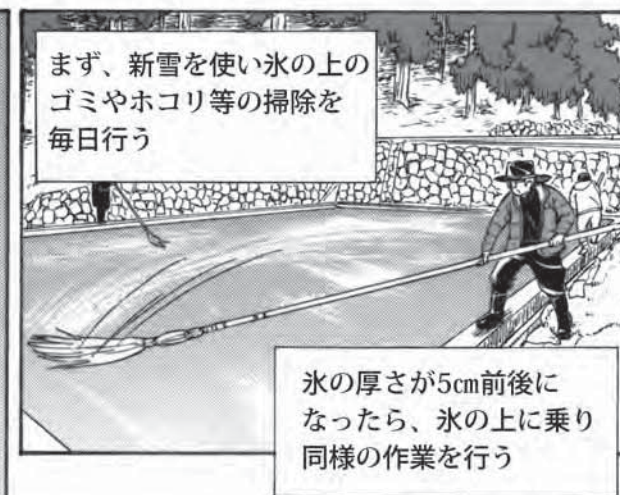
こうして三代目の
説得を始めた山本で
あったが...

何度来ようと私は
意志を変えるつもりはない

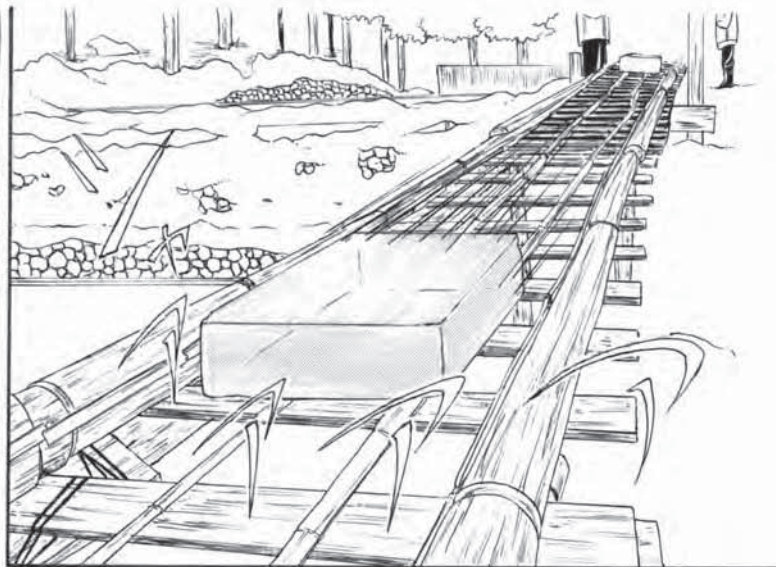
氷屋徳次郎

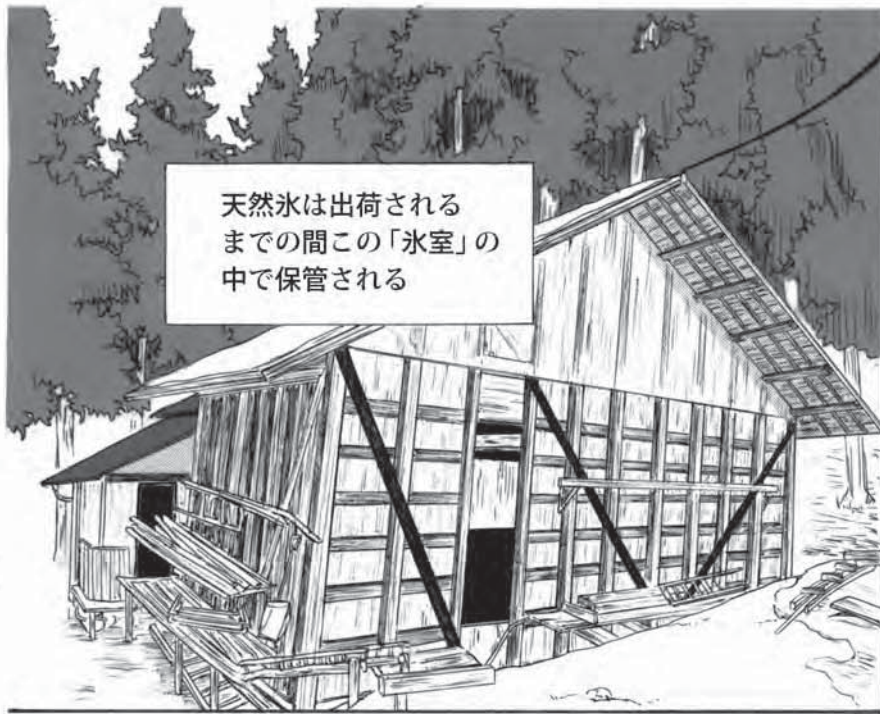




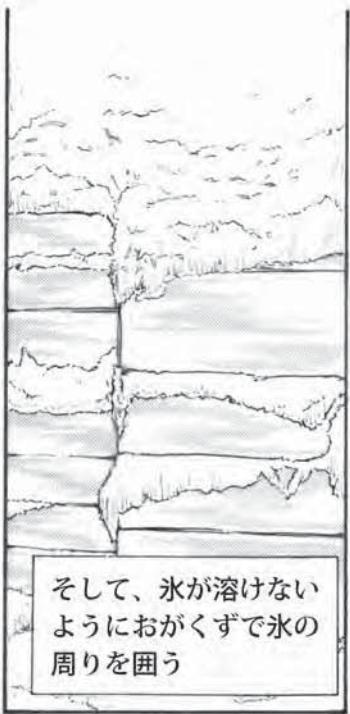






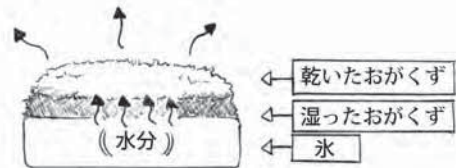
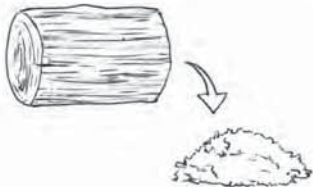


天然氷は出荷される
までの間この「氷室」の
中で保管される



そして、氷が溶けない
ようにおがくずで氷の
周りを囲う

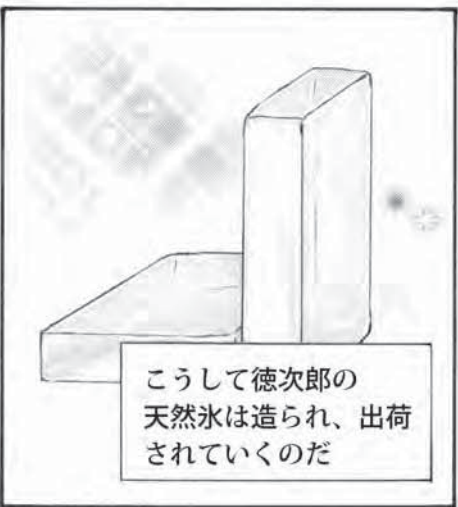
「おがくず」とは、木材を
加工する際に生じる細かい
木屑のことである



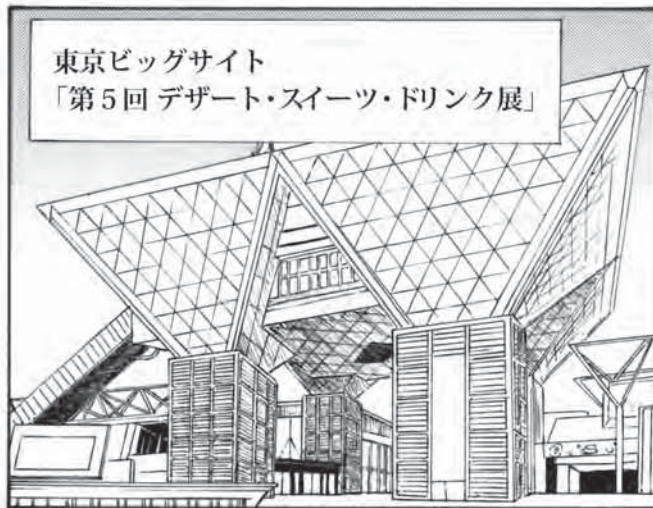
おがくずは、氷の余計な水分を
吸い取り、外に発散するための
スポンジの役割をしている




出荷する時は、氷室から
取り出した天然氷を製品に
するために洗浄する



こうして徳次郎の
天然氷は造られ、出荷
されていくのだ









2008年に洞爺湖サミットと
いう各国の首脳達が環境問題に
ついて話し合う会議があり、

地球温暖化は深刻な問題
という認識が日本中であった




それに職場でも近々
環境問題にちなんだ
催事を行う予定のはず



日光の天然氷は
気温が不安定では
造ることができない

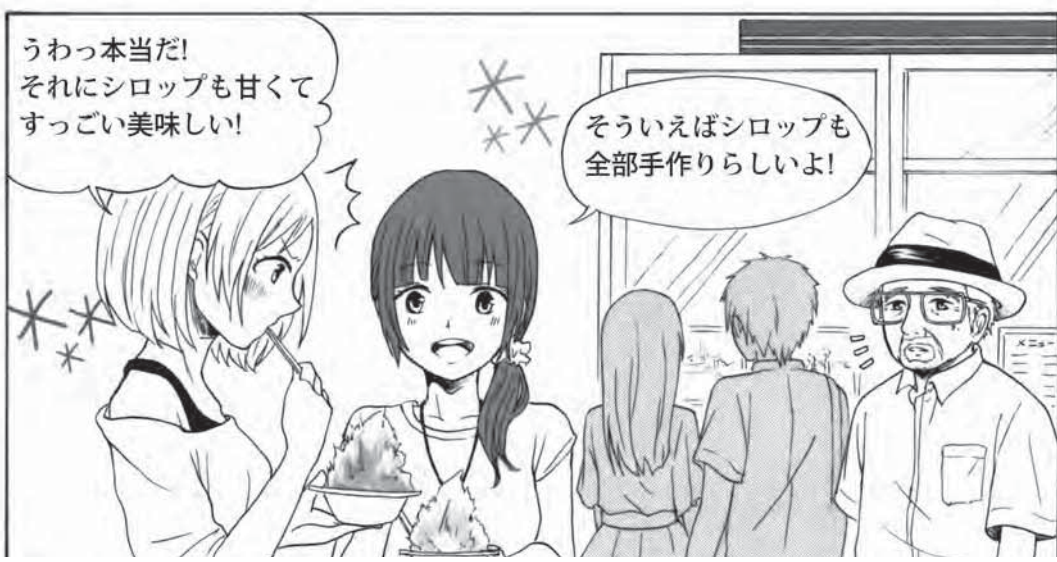
つまり今回の催事に
ぴったりな商品!



非常に素晴らしい
商品ですね!

ありがとうございます!







自然の中で造ったって
だけで味も食感も全然
違うんだね!

ねっ!また
食べにこよう!

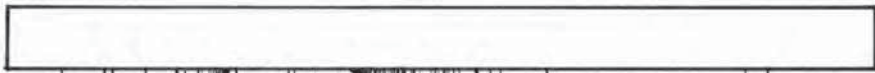
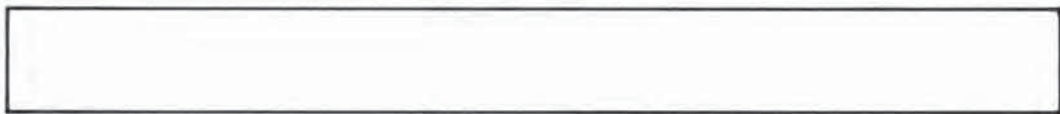
こうして百貨店での
天然氷のかき氷販売は
無事成功したのであった



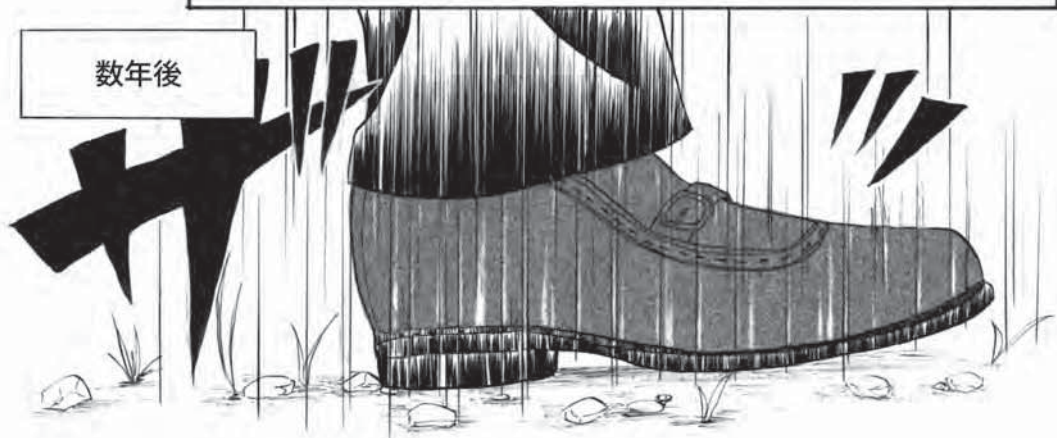
その後、山本は四代目
としてより質の良い氷を
造るため日々試行錯誤し、

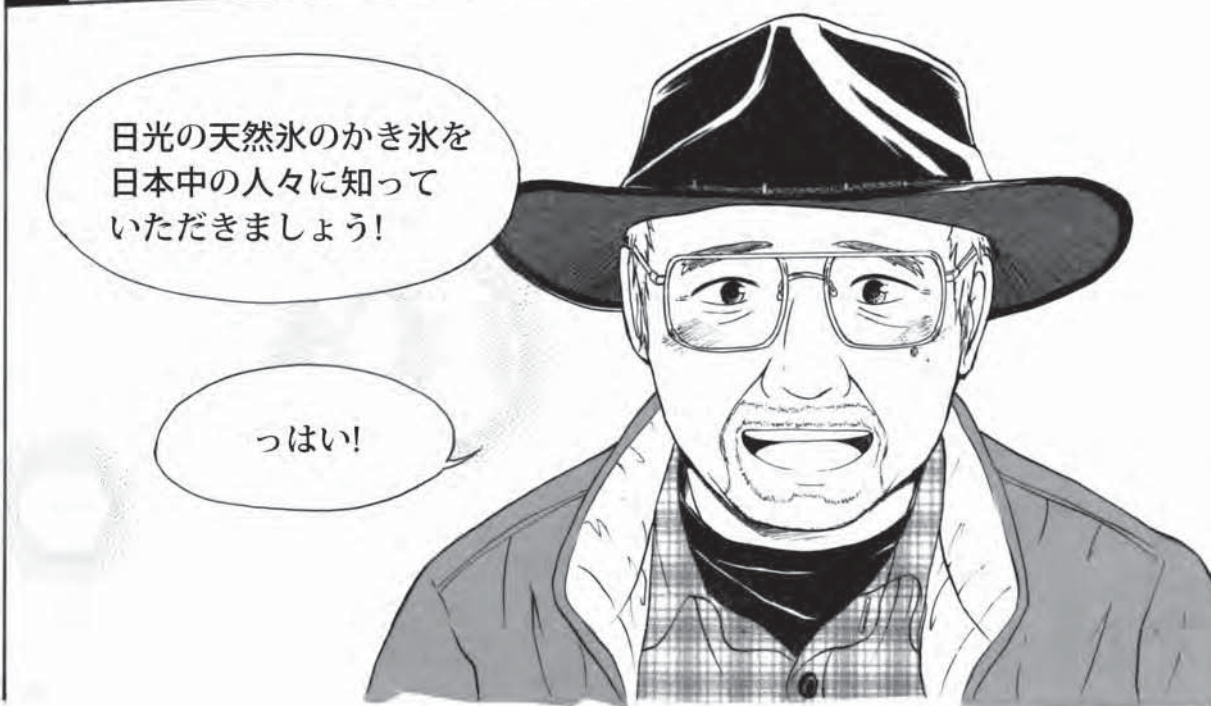


藤原は百貨店を退職後、
独立し自らの会社を
立ち上げたのであった



数年後





それから毎年夏に、全国
各地の百貨店に出店し、

連日大盛況と
なるのです

いらっしゃいませ!

